

卒業後に取得可能な資格

電気主任技術者資格認定

電気システム工学科は、経済産業大臣が認定した教育施設（認定校）ですので、在学中に所要科目を修得した上で卒業し、経済産業省令の定める実務経験を積めば、第一種、第二種、および第三種電気主任技術者免状の交付を受けることができます。この資格は、発・変電、送・配電など、電力に関する仕事に従事し、責任者となる際に必要となります。

（実務経験は単に自己申告すればよいものではありません。勤務先の所属長の了解・対応が必要です。）

高等学校教諭一種（工業）免許状

工学部所定の課程を修了し、別に教育職員免許法に定められる科目の所要単位を修得した者には、高等学校教諭一種（工業）免許状が与えられます。

日本技術者教育認定機構（JABEE）認定

電気システム工学科は、2004年にJABEEにより認定された技術者教育プログラムです。（電気電子工学科より継続認定）JABEEとは大学などの高等教育機関の技術者教育プログラムを、専門的、中立かつ公平に評価し、国際水準や社会的要求に適合する内容とレベルの教育が実施されている事を専門認定する外部機関です。またJABEEによって認定された教育プログラムの修了生は国家試験である技術士資格試験の第一次試験が免除されます。



電気システム工学科の入学定員（平成25年度）

一般入試 （39名）	前期日程	29名
	後期日程	10名
推薦入試 （10名）	センター試験を課す	5名
	センター試験を課さない	5名
編入学 （3年次）		工学部全体で10名
帰国子女 私費外国人留学生		若干名 若干名

※入学定員は変更になる場合があります。必ず募集要項やホームページ等で最新の情報を確認してください。

卒業後の進路

- ・大学院進学
- ・電気・家電メーカー、電力業界、車業界等、様々な分野の企業
- ・公務員

主な就職先の企業（電気電子工学科実績）

就職した学生が多い企業TOP15

旭化成関連企業、三菱関連企業、NEC関連企業、日立関連企業、スズキ（株）、富士通関連企業、九州電力（株）、（株）九電工、本田技研工業（株）、パナソニック関連企業、（株）東芝、ソニー関連企業、三菱重工（株）、（株）トッパンテックニカルデザインセンター、富士電機システム（株）

他の主な企業

（株）ダイフク、（株）沖マイクロデザイン、（株）宮崎放送、王子製紙（株）、ローム（株）、いすゞ自動車（株）、宮崎ガス（株）、（株）ホンダロック、デンソーテクノ（株）、マツダ（株）、京セラ（株）、トヨタ自動車（株）、全日空空輸（株）、（株）日立製作所、ヤンマー（株）、東京電力（株）、シャープ（株）、日本電気（株）、キャノン（株）など

就職率ランキング：全国240大学中宮崎大学19位（サンデー毎日2011.7.24）

入試関係のお問い合わせ

教務・学務支援係 TEL:0985-58-2874 FAX:0985-58-7287

宮崎大学工学部 電気システム工学科

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1-1
学科ホームページ <http://www.miyazaki-u.ac.jp/ese/>

（平成26年1月発行）

宮崎大学 工学部
電気システム工学科

Department of Electrical and Systems Engineering

未来に向けて、思いを形に！



電気システム工学科は、日本技術者教育認定機構（JABEE）により認定された技術教育プログラムです

Admission Policy —求める学生像—

アドミッションポリシー

電気システム工学科はグローバル化した現代社会において、人類の福祉や社会生活に貢献できる工学技術者の育成を目的とした教育研究を行います。特に、本学科で教育研究の対象としている電気エネルギーシステムや情報通信システムはともに現代社会のライフラインを支える重要な社会基盤であり、安全・安心で、地球環境に優しく、かつIT技術を高度に利用する社会の発展に欠かせないものです。

以上のような観点から、本学科は、電気システム工学分野に関心と学習意欲を持ち、かつ次のような能力等を有する人を求めます。

- 1
- 国際的な視野を有し、常に自分が何をもって社会に貢献できるかを問い続ける柔軟な考え方のできる人
- 2
- 数学、理科、英語などの基礎的学力と基礎的なコミュニケーション能力を有している人
- 3
- 問題解決へ向けて、自分から積極的に目標と計画を立て、強い意志をもって持続的に取り組むことができる人

カリキュラムの概要

カリキュラムポリシー（教育の方針）※

電気システム工学科では、電気システムに関する専門知識を教授する専門教育と、豊かな人間性を涵養し、社会性や国際性を身につけた人材を育成する共通教育とをバランス良く配置したカリキュラムを編成し、教育を実施します。

学習支援

夕方に道草塾（学生なんでも相談室）を開いて、実験レポートの書き方や、授業で理解できなかった問題の解き方などの課外学習を支援しています。

社会・大学院へ

卒業研究

学科専門応用科目

集積回路
電気設計・製図
電気法規・施設管理
自然エネルギー応用工学
半導体物性工学 など

学科専門基礎科目

制御工学
計算機プログラミング
数値解析
電気システム工学
プロジェクト実験
電気システム工学
課題演習 など

工学基礎科目

基礎化学実験
工学英語
数学解析
応用数学
基礎化学 など

共通教育科目

大学入門セミナー
情報科学入門
物理科学
コミュニケーション英語
初修外国語 など

力学
電磁気学
基礎物理学実験
数学解析
線形代数 など

電子回路

基礎工業数学
電気回路 など

4年次

3年次

2年次

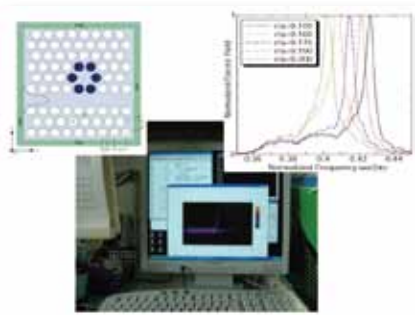
1年次

教員・研究内容の紹介

電気システム工学科では電気エネルギー分野、および電子回路・情報通信分野を基本として、各教員が多岐にわたり特徴のある研究を行っています。3年次にはプロジェクト実験を通して、いくつかの研究室を実際に体験することができます。そして4年次には各自研究室に配属され、指導教員のもと1年間にわたり卒業研究に取り組むことになります。また意欲的な学生には学会等において研究成果の発表を行う機会もあります。

教員構成

職 名	氏 名	研究分野・内容
教 授	横 田 光 広	波動（光や電波）を利用した情報の解析や処理を主とする研究
	窪 寺 昌 一	量子エネルギー工学、レーザー工学、短波長光と物質の相互作用の学理構築と産業応用
	林 則 行	次世代電力流通システムの開発、電磁界と通電電流と生体との係わり、複合エネルギーシステムの開発
	淡 野 公 一	アナログ集積回路に関する研究、多値集積回路に関する研究、ナノミスト噴霧器の開発
	迫 田 達 也	スマートな電力供給のための新しい電力設備の開発、評価、及び診断、環境や農業にも目を向けたプラズマ殺菌技術の開発
准 教 授	松 本 寛 樹	高精度A／D、D／A変換回路とその容量型、抵抗型センサ信号処理への応用に関する研究
	Thi Thi Zin	画像処理を用いた柔軟で堅牢な認識システムの構築 ー高度道路交通システム、画像検索、見守り・監視システムー
助 教	長 田 尚 一 郎	磁気応用工学、電気機器の高効率化のための計測技術やコンピュータシミュレーション技術の開発と研究、渦電流非破壊検査の産業分野への応用研究
	椎 屋 和 久	カメラセンサを用いた動画像処理に関する研究
	加 来 昌 典	レーザーと物質の相互作用を利用した短波長光源の開発と応用に関する研究 各種光技術の産業利用に関する研究



教員からのメッセージ

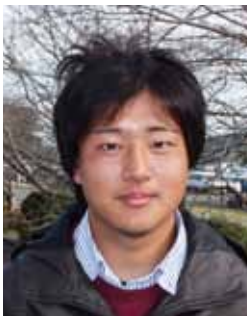


平成25年度
電気システム工学科科長

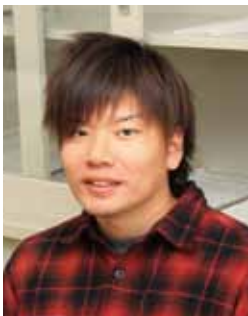
淡 野 公 一

電気システム工学科では、21世紀の安全で安心な低炭素・高度情報化社会を支える基盤技術分野で活躍できる人材を育成するため、電気エネルギー分野、情報通信分野とそれら二つの融合分野に関する教育・研究に取り組んでいます。当学科は今まさに日本が直面するエネルギー問題と、これからの飛躍的な発展が強く期待されている情報通信の両分野の基礎から応用までの講義・実験・演習を体系的に修得していただく体制を整えております。特に当学科では、数学、電気回路、電磁気学をコア科目として設定し、1年前期から講義と演習を連続で配置したカリキュラムを整え、徹底した基礎学力の修得に努めています。さらに、少人数教育に力を入れ、学生の個性を尊重しつつも社会が求める確かなコミュニケーション能力の育成にも力を注いでいます。さらに3年次には、与えられたテーマに関して学生自らが取り組み、解を導く、問題解決・課題探求型の実験・演習に取り組ませます。4年次には研究室に配属され、卒業研究に取り組み、その成果次第では、国内外で開催される研究会や国際会議で発表する機会もあります。加えて当学科では、社会に出て役に立つ国家資格取得の機会も充実しています。在学中に所定の科目を修得した上で経済産業省令の定める実務経験を積みば電気主任技術者の国家資格を取得することができます。また、所定の課程を修了し、所定の科目を修得することで高等学校教諭一種（工業）の免許を得ることもできます。当学科の卒業生は、電機メーカー、電力、情報通信の業種はもちろん、自動車、機械産業など幅広い業種で活躍しています。受験生を始め多くの方が当学科の門を叩いてくれることを心よりお待ちしております。

先輩からのメッセージ



氏名
南 英 佑
入学年度
平成25年度
出身校
長崎県立大村高等学校
出身地
長崎県大村市



氏名
木 嶋 陸
入学年度
平成24年度
出身校
宮崎県立宮崎北高等学校
出身地
宮崎県

Q1

宮崎大学工学部電気システム工学科を選んだ理由は何ですか。

私は、中学校の時から電子楽器やスピーカー、ヘッドホン等に興味があり、好きな物を自分の手で開発・製作できる仕事に就けたら良いと思い、工学部の中で一番関連性のありそうなこの学科を選びました。

自分は昔から電化製品の仕組みに興味があり、将来は製造にも携わりたいと思い、電気回路を深く学ぼうと思い選びました。

Q2

電気システム工学科ではどのようなことを学んでいますか。

今は、電気回路や電磁気学等、高校物理をより深くしたような科目を中心に学習しています。これらの科目を学習するにあたって必要となる数学の知識も工業数学として組み込まれているので、心配はいらないと思います。

電気回路はもちろんですが、その基礎となる数学、他にも実験を通して電気についての学習ができるのでとても楽しいです。自分はアンプの仕組みがわかった時、感動しました。

Q3

電気システム工学科を希望する人へのメッセージ。

電気に関して少しでも興味がある人は、ぜひ、この学科に入って欲しいです。担任配属性やJABEEの導入等、学習に励みやすい環境が整ったとても素晴らしい学科だと私は感じています。できて間もない学科なので、私達と共に電気システム工学科の歴史を作り上げていきましょう！

この学科は、電気関係の仕事を考えている人や、電気回路が好きな人、電化製品に興味がある人にはぴったりだと思います。とても面白いです。